

◆担当物件にて
原点に戻る

「……。」

仲介業者さまの質問を受け、言葉に詰まったときの気まずい沈黙。「担当なのにそんなことも知らないの？」と思っていられしやるだろうな、すぐに答えられなくて申し訳ないなど、その度に少しへこみます。

住む部屋を選ぶ人の視

点は、自分の経験からもある程度わかりますが、業者さまの視点はプロの視点、目の付けどころが

塚田 圭祐
Keisuke Tsukada

株式会社ダイニチ
リーディング推進課 新人

へこんだ時は、担当物件に行くのがいいですね。部屋の魅力をわかってもうらうには、どんな風にモデルルームを作ればいいのか、どこから写真を撮りたいかとか考えているとまた、前向きな気持ちになります。



▲掃除から仕事をはじめた先輩の背中を追う

◆仕事の意味を知る喜び
先輩も歩いた道

最初の社長研修で、社長も物件掃除から仕事を始めたこと知り、心が奮い立ちました。私が、物件掃除をする時、気持ちが悪く、ここが原点と教えていただいたから

か、どこから写真を撮りたいかとか考えているとまた、前向きな気持ちになります。

「へこんだら原点に戻る」

現場の研修では、タイルを一枚一枚たたいて浮きがないか調べたり、設備の状況確認をしたり、建物を



▲言葉にしてみるとわかる自分の考え



ダイニチ新人業務日誌

Vol.4

「学びと挑戦」

代表取締役の六井が、直接グループの歴史とスピリットをひも解くことからはじまった新人たちの学び。与えられた小さな業務も彼らにとつては、ひとつひとつが挑戦です。



浦安市北栄 1-16-3
TEL.047-354-0123
http://dainichi.co.jp

「迷っても見失わない」

小代 隆志
Ryuji Ojiro

株式会社Dプライフ
法人営業課 新人

の大部分から群馬の大学へと、のどかな街でしか暮らしたことのない自分にとって、建物ばかりに

◆研修を明日へ生かす
変化の大切さ

入社後の社長研修では、ダイニチのスピリット(GAIN WITH SAVE LIFE MAKE SILE)の話を熱く受け止めました。そして、75年の歴史は、時代のニーズに合わせ変化してきたからこそ、という話に強い感銘を受けました。



▲自己紹介。挙手は真っ先にがモットー

◆街の中へ
迷子の達人

「やってしもうた。」道に迷いスマートフォンと地図を見比べて、目的地の方向を確かめる。4月は、何度もこんな顔で、街にたたくみましました。まったく土地カンのない首都圏の街に行き、物件探しをする仕事は、じまっています。地図を用意し、駅からの道順も確かめて出るのでありますが、



▲迷った時の経験も学びのうち

また、Dプライフの人材紹介・育成事業のメニュー「新人研修」のルールを受講しました。とても頭を使いましたが、社会人としての心が構えができました。いつか自分が営業を担当するときは、この経験が強いことになると思っています。